



令和7年度大学入学共通テスト 出題の方向性及び試作問題の公表に関する説明資料

令和4年11月

本資料は、11月9日に公表した「令和7年度大学入学共通テストの問題作成の方向性及び試作問題等について」のポイントを端的に紹介するものです。このため、公表資料の文言や表現を、よりわかりやすいよう、かみ砕いたり、簡略化したりして記載しているところがあります。正確な表現等は、各スライドに記載している各資料をご確認いただきますようお願いいたします。

令和7年度大学入学共通テスト

大学入試センターからの公表内容(令和4年11月)

○出題教科・科目の出題方法等の予告(配点など)

- ・「令和7年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テストの出題教科・科目の出題方法等の予告」
(<https://onl.bz/DwjAahv>)

○教科共通の問題作成方針に関する検討の方向性

- ・「令和7年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テストの問題作成方針に関する検討の方向性について」(<https://onl.bz/VWp3QCS>)

○教科・科目の問題作成方針に関する検討の方向性及び試作問題

- ・「令和7年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テストの出題教科・科目の問題作成方針に関する検討の方向性について」(<https://onl.bz/6hmqfe8>)
- ・別添資料(試作問題など) (<https://onl.bz/ZtVx7NB>)

○『情報Ⅰ』『旧情報(仮)』の得点調整

- ・『情報Ⅰ』と『旧情報(仮)』の受験者数が1万人未満の場合も得点調整の対象とすることについて
(<https://onl.bz/wRifZDD>)

令和7年度試験の主な変更点など

* 赤字が11月9日に初めて公表した部分

- 従来の問題作成方針を引き続き重視しつつ、趣旨をより明確にし、新学習指導要領に対応。多様な受験者が十分に力を発揮できるよう問題の構成や分量等に配慮しながら、引き続き、**知識の質**や、**知識・技能を活用する思考力・判断力・表現力等**を問う問題の工夫を重視する。
- **国語**は、言語活動を重視し、多様な資質・能力を問うため**大問を一つ追加**。
試験時間は90分(10分増)、分野別の配点は近代以降の文章110点、古典90点(古文45,漢文45)
- **地理歴史**、**公民**は、必修科目と、それを学んだ後に履修する選択科目を組み合わせ、6つの出題科目を出題。
- 数学②は『**数学Ⅱ**、**数学B**、**数学C**』となり、試験時間が70分(10分増)
- **理科**は、一つの時間帯の中で、1～2科目を受験する。
- **英語**は「リーディング」「リスニング」形式を通して、**「聞く」「読む」「話す」「書く」を統合した言語活動を通して培う能力を評価**。
- **情報**が出題教科に追加(試験時間は60分、**配点は100点**)
『情報Ⅰ』と『旧情報(仮)』の間では、いずれかの**受験者数が1万人に満たない場合も、得点調整の対象とする**。
- 令和7年度試験は、旧教育課程履修者等(既卒者など)が選択できる、「**経過措置問題**」を出題。
(新教育課程履修者が経過措置問題を選択することは不可。)
地理歴史、公民のみ、経過措置問題を解答するか、通常の科目を解答するか、出願時に申請が必要。

1. 教科共通の問題作成方針の方向性

- 大学入学共通テストでは、教科共通の問題作成方針と、教科・科目ごとの問題作成方針を公表しています。
- 令和7年度試験の問題作成方針は、令和5年6月に公表予定です。
- 今回は、問題作成方針の検討にあたっての「方向性」を公表します。
(試作問題は、この「方向性」に沿って作成したものです)

教科共通の問題作成方針 「検討の方向性」のポイント

- 従来の方針を重視しつつ、趣旨をより明確化し、新学習指導要領に対応する
 - ・ 知識の質、思考力、判断力、表現力等を重視するとともに、教科横断的に育成する言語能力、情報活用能力等にも留意する。
 - ・ 知識・技能や思考力、判断力、表現力等を適切に評価するため、各教科・科目の特質に応じた学習の過程を重視し、問題の構成や場面設定の工夫を重視する。
 - ・ 出題の工夫を一層重視しつつ、多様な受験生が十分に力を発揮できるよう、出題の構成や内容、分量、表現等に配慮する。
- 高校教育や大学教育が変わろうとしていることを踏まえ、共通テストも不断の改善を図る。
- 共通テストは、学習指導要領に基づく学習を重ねていけば対応できる問題の作成を目指すものであり、そのことの周知を含め、広く情報発信を行う。

2. 各教科・科目に係る公表内容

(出題方法, 問題作成方針に関する検討の方向性, 試作問題等)

- 必履修科目「現代の国語」「言語文化」で育成する資質・能力を、試験問題全体を通して評価する。
 - ※1 話し合いや論述などの「話すこと・聞くこと」、「書くこと」の領域の学習の充実を含め、
実社会における国語による諸活動に必要な資質・能力を育成する科目
 - ※2 上代から近現代に受け継がれてきた我が国の言語文化への理解を深める科目
- 様々な資料から読み取ったことを基にレポートを書くといった、言語活動を重視し、多様な資質・能力を問うことができるよう、大問を一つ追加。
- 配点は近代以降の文章が3問110点、古典が2問90点(古文・漢文各45点)
- 各大問では、試験時間(90分)との関係に留意しつつ、それぞれの題材の意義や特質を一層生かすよう工夫する。
- 試作問題では、新たな大問の例を2例紹介。

『国語』試作問題の構成

令和4年度共通テスト

試作問題

設問	分野 (配点)
第1問	近代以降の文章(50)
第2問	近代以降の文章(50)
第3問	古文(50)
第4問	漢文(50)

100点



設問	分野 (配点)
第1問	近代以降の文章(45)
第2問	近代以降の文章(45)
第3問	近代以降の文章(20)
第4問	古文(45)
第5問	漢文(45)

110点

多様な力を問うため
言語活動の過程を
より重視した問題を
追加

試験時間 80分

試験時間 90分

※試作問題の構成であり、毎年度、同じ形で出題されるとは限らない

国語の必修科目「現代の国語」と「言語文化」について

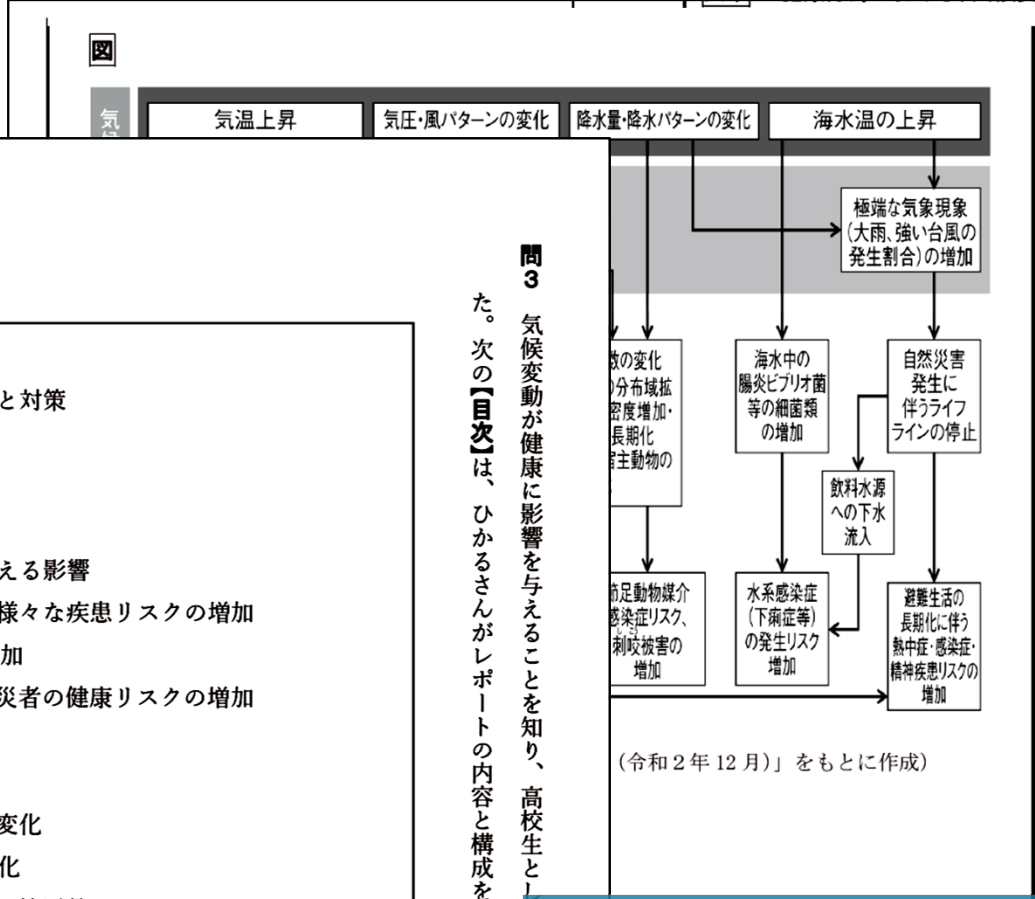
学習指導要領の科目	科目設置の趣旨	「読むこと」で扱う文章の種類	「読むこと」の配当時間	「話すこと、聞くこと」「書くこと」を含めた授業時数
「現代の国語」	話合いや論述などの『話すこと・聞くこと』、『書くこと』の領域の学習の充実を含め、実社会における国語による諸活動に必要な資質・能力の育成	現代の社会生活に必要とされる論理的な文章及び実用的な文章	10-20h	70h
「言語文化」	上代から近現代に受け継がれてきた我が国の言語文化への理解を深める	文学的な文章(作品)、我が国の伝統と文化に関する論理的な文章 ※1	20h	70h
		古文、漢文	40~45h ※2	

※1 我が国の伝統や文化について書かれた解説や評論、随筆など

※2 古典を読んでいる時間だけではなく、古典を読んで考えたことについて書いたり話し合ったり、古典に関するテーマを立ててまとめたりする時間も含めている

【資料Ⅰ】

文章 健康分野における、気候変動の影響について



注2
加させ、熱中症リスクや暑熱に
様々な疾患リスクを増加させる。
注3
心に、暑熱による超過死亡が増
てばらつきはあるものの、熱中
症死亡者数は増加傾向にある。
分布域・個体群密度・活動時期
での感染連鎖が発生することが
い北海道南部でもヒトスジシマ
スを媒介する外来性の蚊の鹿兒
指摘されている。
インフルエンザのような感染症
やロタウイルス感染症、下痢症
ザや手足口病などの感染症類の
されている。
増加に伴い④自然災害が発生す
神疾患リスク等が増加する可能
い光化学オキシダント・オゾン等
るが、それ以降は減少すること

問3 気候変動が健康に影響を与えることを知り、高校生として何が出来るか考えたひかるさんは、これを誌
た。次の【目次】は、ひかるさんがレポートの内容と構成を考えるために作成したものである。これを誌

【目次】

テーマ：気候変動が健康に与える影響と対策

はじめに：テーマ設定の理由

第1章 気候変動が私たちの健康に与える影響

- a 暑熱による死亡リスクや様々な疾患リスクの増加
- b 感染症の発生リスクの増加
- c 自然災害の発生による被災者の健康リスクの増加

第2章 データによる気候変動の実態

- a 日本の年平均気温の経年変化
- b 日本の年降水量の経年変化
- c 台風の発生数及び日本への接近数

第3章 気候変動に対して健康のために取り組むべきこと

- a 生活や行動様式を変えること
- b 防災に対して投資すること
- c X
- d コベネフィットを追求すること

おわりに：調査をふりかえって

参考文献

「気候変動の影響」について調べてレポートを書くために、テキストを図表と関連付けながら的確に読み取る力や、レポートの作成に向けてテキストを適切に解釈し、目次の内容や構成について分析したり検討したりする力等を問う。

【資料Ⅰ】～【資料Ⅲ】は、【レポート】に引用するためにアンケート結果や参考文献の一部を、見出しを付けて整理したものである。これらを読んで、後の問い（問1～4）に答えよ。（配点 20）

【レポート】

男女間の言葉遣いの違いは、どこにあるのだろうか。【資料Ⅰ】によると、男女の言葉遣いは同じ七割以上いる。実際、「このバスに乗ればいいのよね？」は女の子の話し方として、「このカレライとして認識されている。これは、性差によって言葉遣いがはっきり分かれているという、日本語の性一方、Xにも着目すると、男女の言葉遣いの違いを認識しているものの、女性らしいとされず、逆に男性らしいとされる言葉遣いをしている女性も少なからず存在することが分かる。

ここで、【資料Ⅱ】【資料Ⅲ】の「役割語」を参照したい。これらの資料によれば、言葉遣いの違いとして、Yということである。

たしかに、マンガやアニメ、小説などのフィクションにおいて、このような役割語は、非常に発達キャラクターを指すだけでなく、文字は対象と違つて、顔は見えず、声も聞か

【資料Ⅲ】 役割語の習得時期

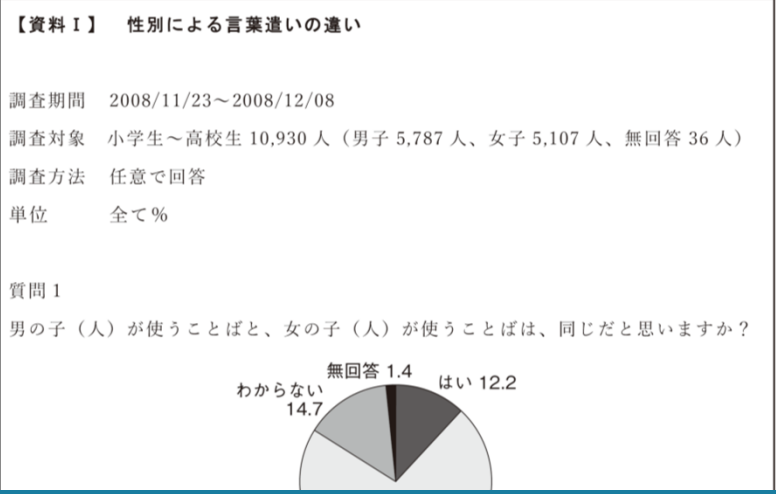
多くの日本語話者は、「あら、すてきだわ」「おい、おれは行くぜ」のような言い方が共有している。しかし、現実の日常生活の中でこのようないかにも女性的、いかにも男

日常的な音声言語に、語彙・語法的な特徴と「男ことば」と「女ことば」を正しく認識する。この点について考えるために、私が代表者を紹介しよう。図1として示すのは、そのこの図を被実験者の幼児に示し、さらに音

- a おれは、この町が大好きだぜ。
- b あたしは、この町が大好きなのよ。
- c わしは、この町が大好きなんじゃ。
- d ぼくは、この町が大好きさ。
- e わたくしは、この町が大好きですわ

その結果、三歳児では性差を含む役割語のことが分かった(音声的な刺激を用いたので、はこれからの検討課題である)。

幼児が、これらの人物像すべてに現実に出作品等には、役割語の例があふれている。



日本語の独特な言葉遣いについてレポートを書く場面を設定。それぞれの資料をレポートに引用するために、複数の文章やグラフの内容や要旨を適切に解釈する力や、よりよいレポートにするために、レポートの内容を捉え直したり、根拠の示し方について考察したりする力等を問う。

問4 ヒロミさんは、【レポート】の主張をより理解してもらうためには論拠が不十分であることに気づき、補足しようと考えた。内容として適当なものを、次の①～⑥のうちから二つ選べ。ただし、解答の順序は問わない。解答番号は

4 . 5

① 「今日は学校に行くの」という表現を例にして、日本語における役割語では語彙や語法より音声的な要素が重要であるため、文末のイントネーションによって男女どちらの言葉遣いにもなることを補足する。

② 英語の「I」に対応する日本語が「わたし」、「わたくし」、「おれ」、「ぼく」など多様に存在することを例示し、一人称代名の使い分けだけでも具体的な人物像を想起させることができることを補足する。

③ マンガやアニメなどに登場する武士や忍者が用いられる「ござる」という文末表現が江戸時代にはすでに使われていたことを指摘し、役割語の多くが江戸時代の言葉を反映していることを補足する。

『国語』試作問題(第B問)

- (略) マーク式問題の中で、知識の理解の質を問う問題や思考力・判断力・表現力等を発揮して解くことが求められる問題を重視した出題を一層工夫していくことが適切であり、第1回大学入学共通テストに対する評価も踏まえ、不断の改善に努めていくことが期待される。

(第1回試験についての委員の指摘から)

- ✓ 国語については、複数の題材による出題、言語活動の過程を設定に取り入れた出題など、問題作成の方針に示された趣旨を生かそうとする意図が見える。また、読み取った内容を活用して、新たな考えを生み出す力を測ろうとする出題を目指していることも見て取れる。ただし、いわゆる「実用的な文章」の扱いを含めて、質の高い問題作成を続けていくことの難しさを同時に感じる。大問の数や試験時間を変えないまま新しい内容を加えると、従来問うていた内容が十分に問えるのかという疑問が残る。大問の数や試験時間の変更も選択肢の一つとして検討されるべきではないか。

地理歴史， 公民

- 試作問題では，必履修科目*1を組み合わせた科目と，必履修科目を学習した後に履修する選択科目*2を組み合わせた科目の構成や内容を紹介。

*1「地理総合」，「歴史総合」，「公共」

*2「地理探究」，「日本史探究」，「世界史探究」，「倫理」，「政治・経済」

- 計6科目の中から1～2科目を選択解答するが，2科目選択の場合，選択できない科目の組合せがある。

地理歴史，公民の出題形式の変更

令和4年度共通テスト

地理歴史	世界史A(100)	左記の中から 最大2科目* を受験
	世界史B(100)	
	日本史A(100)	
	日本史B(100)	
	地理A(100)	
	地理B(100)	
公民	現代社会(100)	* 同じ名称を含む科目 (線で示した科目)を選 択することは不可
	倫理(100)	
	政治・経済(100)	
	倫理 政治・経済(100)	

令和7年度共通テスト

地理歴史 公民	『地理総合，地理探究』 (100)	左記の中から 最大2科目を受験
	『歴史総合，日本史探究』 (100)	
	『歴史総合，世界史探究』 (100)	
	『公共，倫理』 (100)	
	『公共，政治・経済』 (100)	
	『地理総合，歴史総合，公共』 (50×2=100) 「地理総合」「歴史総合」「公共」の 3つのうち2つを選択回答	

(b)

- (b)から2科目を受ける場合
『公共，倫理』と『公共，政治・経済』
の組合せは不可
- (b)から1科目と(a)を受ける場合，
(a)の中で選択したものと同一名称
を含む科目は選択不可

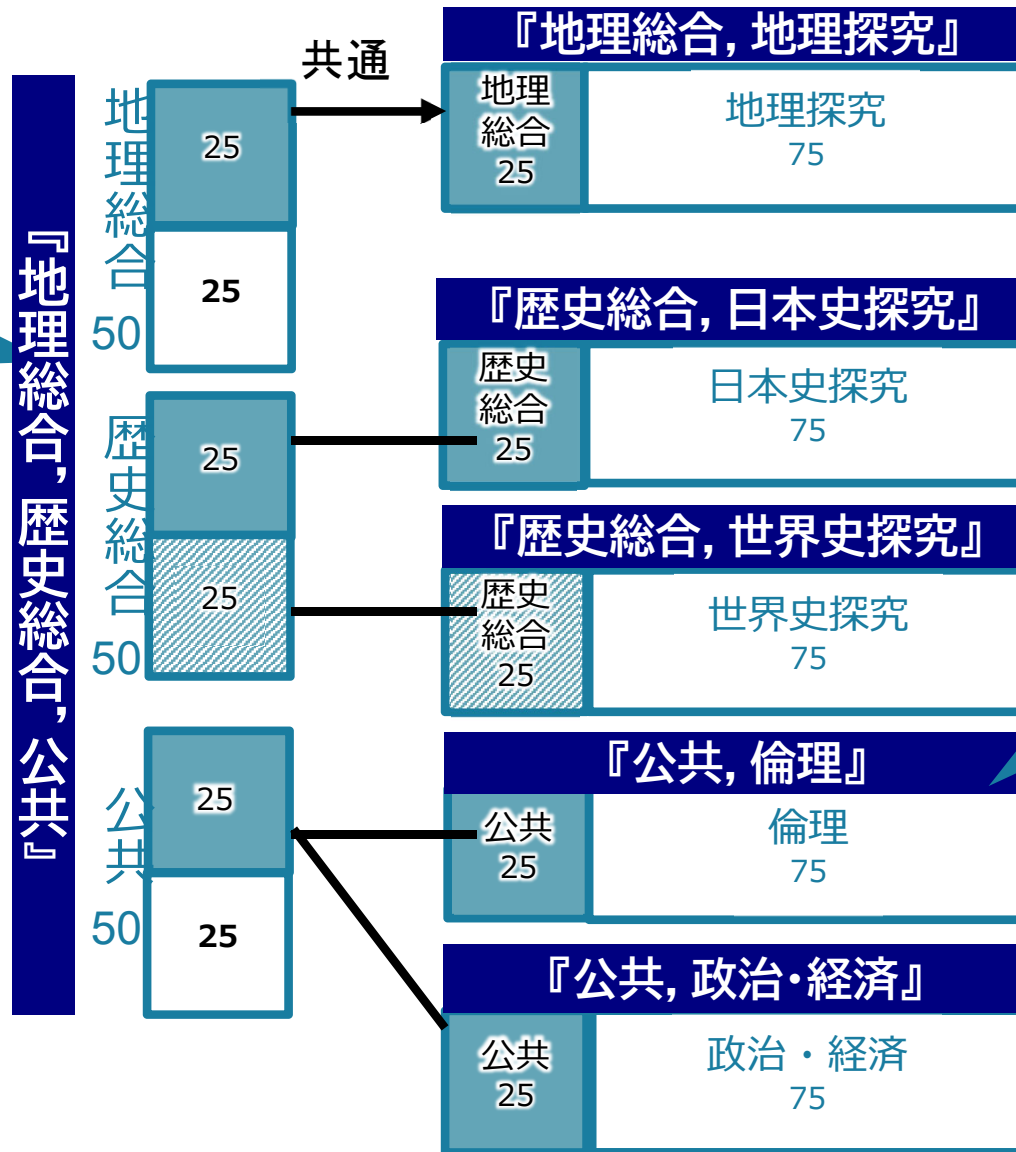
(a)

地理歴史、公民

試作問題の構成のイメージ

(数字は配点を示す)

「地理総合」(50)
「歴史総合」(50)
「公共」(50)
の3つの中から
2つを選び解答
(50点×2=100点)

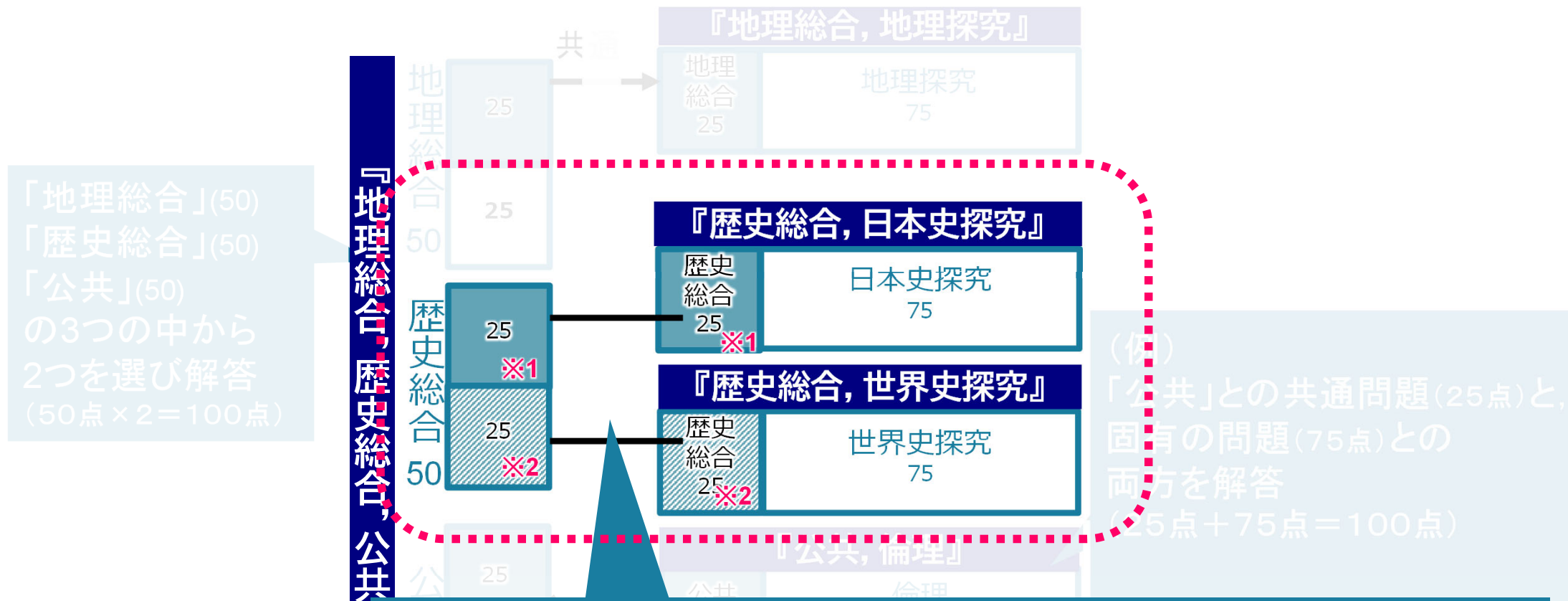


(例)
「公共」との共通問題(25点)と、
固有の問題(75点)との
両方を解答
(25点+75点=100点)

※今回の試作問題と同じ大問が
共通問題になるとは限らない。

地理歴史、公民 試作問題の構成のイメージ

(数字は配点を示す)



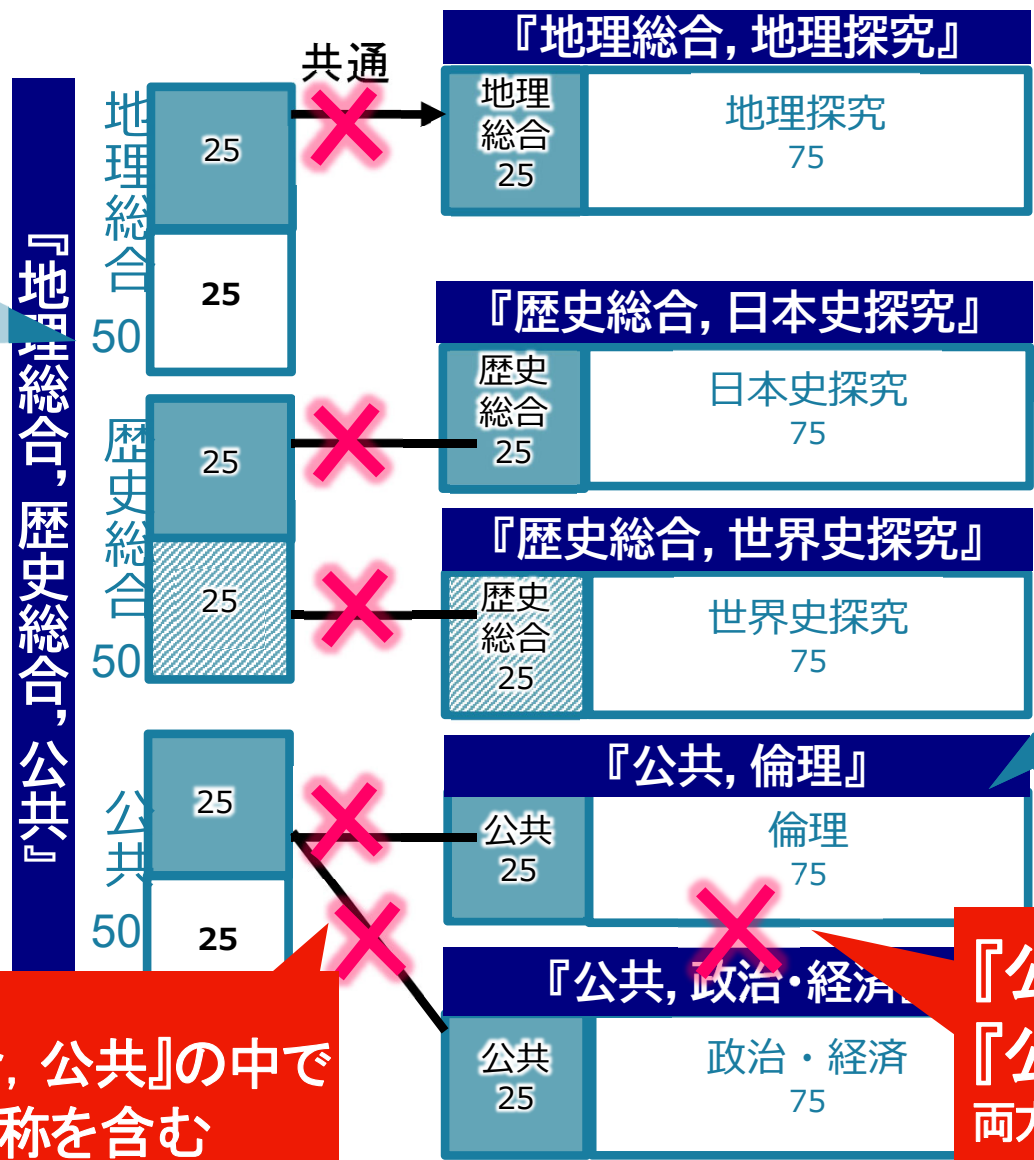
※1と※2は異なる問題だが、出題範囲などは同一。
どちらも、近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とその中における日本を広く相互的な視野から捉えるという、「歴史総合」の趣旨に基づく問題となる。

地理歴史、公民

2科目選択が不可能な組合せ

* 数字は配点を示す

「地理総合」
「歴史総合」
「公共」
の3つの中から
2つを選び解答
(50点×2=100点)



(例)
「公共」との共通問題(25点)と、
固有の問題(75点)との
両方を解答
(25点+75点=100点)

『地理総合, 歴史総合, 公共』の中で
選択したものと同一名称を含む
出題科目を選択することは不可

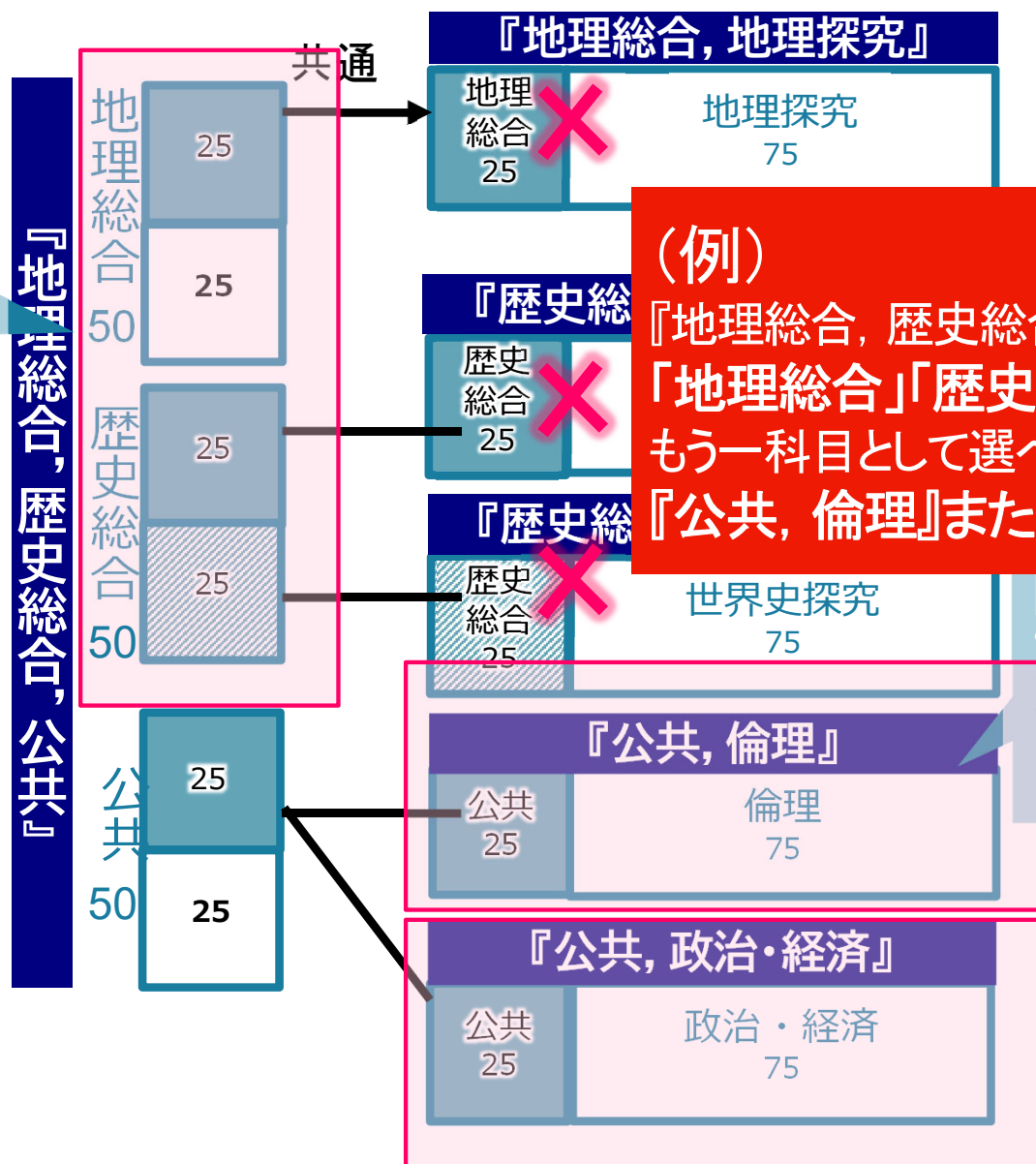
『公共, 倫理』と
『公共, 政治・経済』の
両方を選択することは不可

地理歴史, 公民

2科目選択の組合せの例①

* 数字は配点を示す

「地理総合」
「歴史総合」
「公共」
の3つの中から
2つを選び解答
(50点×2=100点)



(例)
『地理総合, 歴史総合, 公共』の中で
「地理総合」「歴史総合」を選んだ場合,
もう一科目として選べる科目は,
『公共, 倫理』または『公共, 政治・経済』

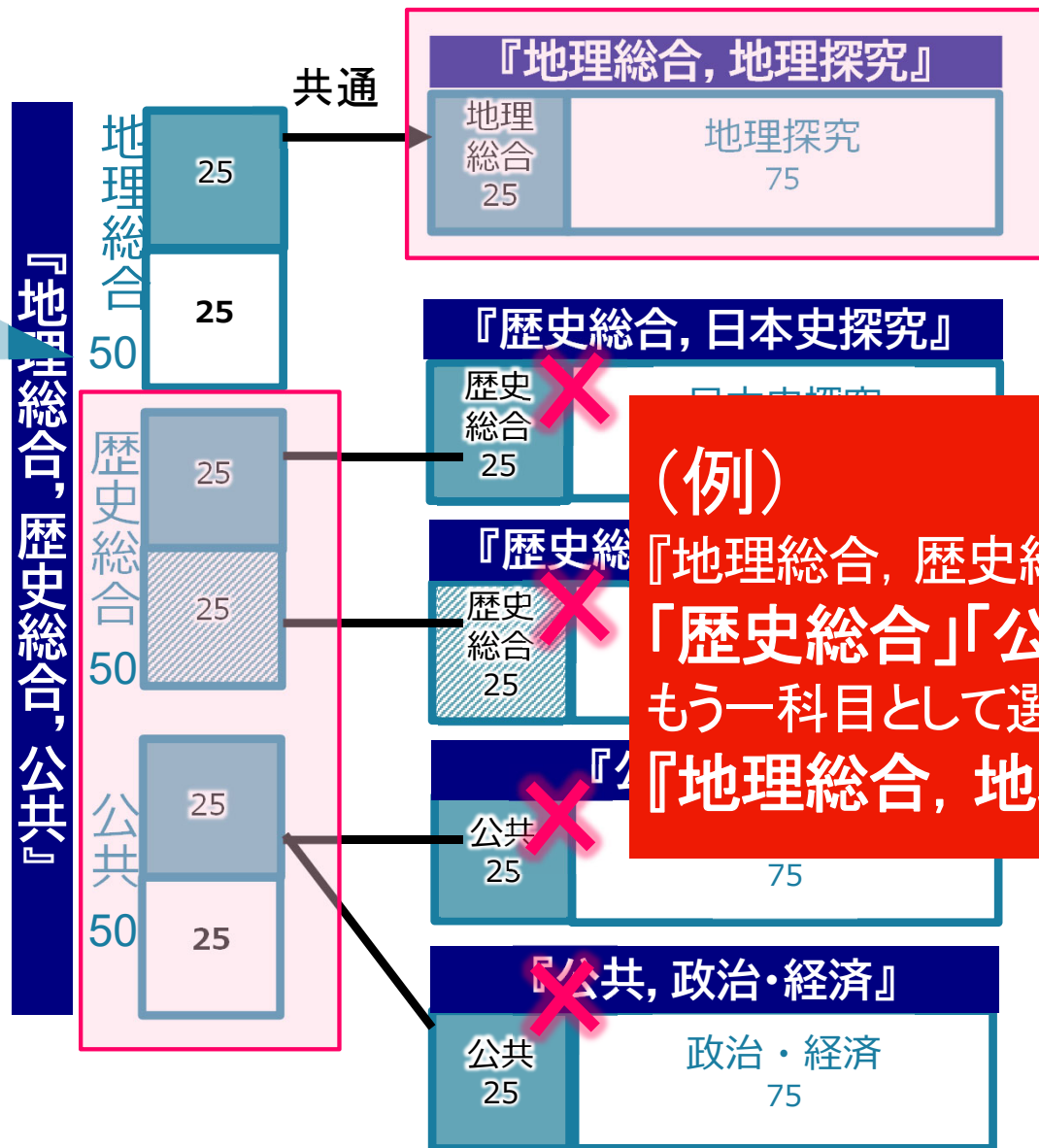
固有の問題(75点)との
両方を解答
(25点+75点=100点)

地理歴史, 公民

2科目選択の組合せの例②

* 数字は配点を示す

「地理総合」
「歴史総合」
「公共」
の3つの中から
2つを選び解答
(50点×2=100点)



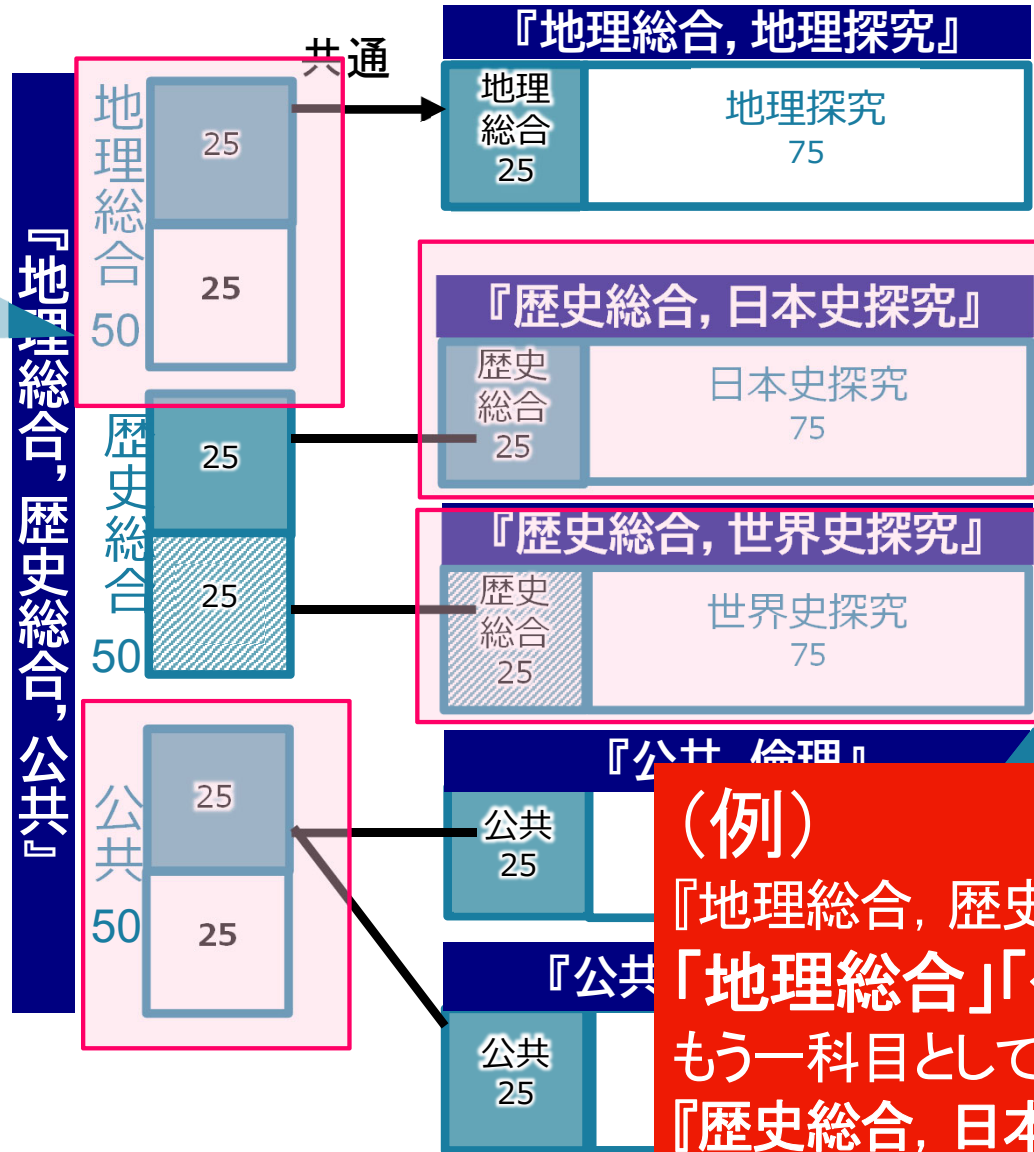
(例)
『地理総合, 歴史総合, 公共』の中で
「歴史総合」「公共」を選んだ場合,
もう一科目として選べる科目は,
『地理総合, 地理探究』のみとなる。

地理歴史, 公民

2科目選択の組合せの例③

* 数字は配点を示す

「地理総合」
「歴史総合」
「公共」
の3つの中から
2つを選び解答
(50点×2=100点)



(例)
「公共」との共通問題(25点)と、
固有の問題(75点)との
両方を解答
(25点+75点=100点)

(例)
『地理総合, 歴史総合, 公共』の中で
「地理総合」「公共」を選んだ場合,
もう一科目として選べる科目は,
『歴史総合, 日本史探究』または
『歴史総合, 世界史探究』となる。

試作問題「公共」(『地理総合, 歴史総合, 公共』)

問2 生徒Xたちは、日本とヨーロッパのOECD加盟国について、次の図1・図2を示しながら「日本は出産・子育て支援策として、保育サービスなどの『現物給付』の充実を図る必要がある。」という提案を行うことにし、事前に他のグループに説明したところ、後のア～エのような意見が他の生徒からあった。

ア～エのうち図1・図2を正しく読み取った上での意見の組合せとして最も適当なものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。 6

図1 「現金給付」対GDP比と合計特殊出生率

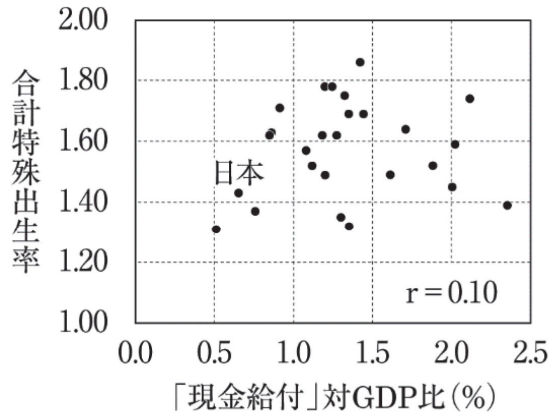
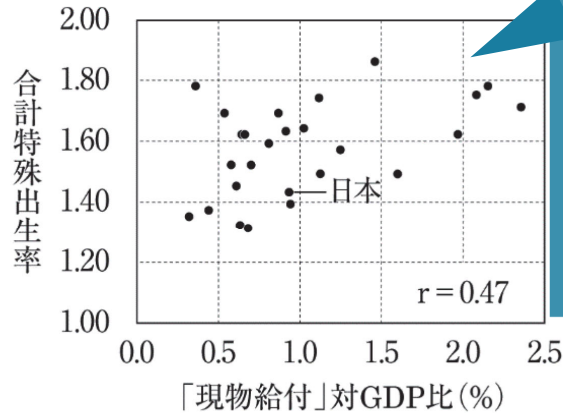


図2 「現物給付」対GDP比と合計特殊出生率



人口減少が社会に与える影響と対策について、考察、構想する問題。

日本と諸外国の「現金給付」「現物給付」の対GDP比と「合計特殊出生率」についての散布図を読み取り、そこからどのようなことを主張することができるのか考察する。

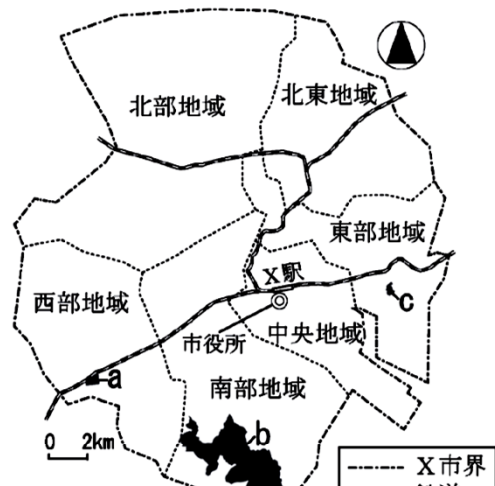
(『地理総合, 歴史総合, 公共』の「公共」第4問, 『公共, 倫理』『公共, 政治・経済』の第2問(共通問題))

(注) 「現金給付」対GDP比及び「現物給付」対GDP比及び「現金給付」及び「現物給付」の支出額
(出所) 図1・図2ともOECE.Stat (

- ア 日本よりも合計特殊出生率が低いすべての国は、「現金給付」対GDP比が日本より低いため、「現金給付」より「現物給付」の充実に重点を置く提案に賛同する。
- イ 「現金給付」対GDP比と合計特殊出生率には強い相関があるため、「現物給付」より「現金給付」の充実に重点を置くべきである。
- ウ 「現物給付」対GDP比が日本より低くても合計特殊出生率が1.60を超える国々があるため、「現物給付」の充実に提案する前に諸外国の状況を調査してはどうか。
- エ 「現物給付」対GDP比と合計特殊出生率との因果関係は示されていないため、「現物給付」の充実に提案するためには別の資料も準備した方がよい。

第6問 高校生のジュンさんたちは、日本の国土像を考えるために、自分たむ地方中核都市のX市を事例に、持続可能なまちづくりについて探究すること。この学習に関する次の問い(問1~7)に答えよ。(配点 24)

問1 ジュンさんたちは、X市の中でも地区によって特徴が異なることに気次
次の図1中の地区a~cにおけるいくつかの指標を調べ、後の表1を作成
表1中のア~ウは、地区a~cのいずれかである。a~cとア~ウとの
組合せを、後の①~⑥のうちから一つ選べ。 **24**



- 地区 a : 軽工業の工場や大型の量販店に隣接した低層のアパートマンションが立地
- 地区 b : 2005年にX市と合併した農地で、庭のある敷地面積の広い家が散在
- 地区 c : 最近になって造成された住宅地で、主に戸建て住宅が立ち並ぶベッドタウン

都市が抱える多様な課題と、都市問題の解決に向けた知識を関連付け、持続可能なまちづくりの取組に向けて構想できるかを問う。
(『地理総合, 地理探究』第6問)

問7 ジュンさんたちは、最後に、持続可能なまちづくりについて話し合った。次の会話文中の下線部マ~ムと、それらを解決するための取組みS~Uとの組合せとして最も適当なものを、後の①~⑥のうちから一つ選べ。 **30**

- ジュン 「大都市は、公共交通機関も充実して便利だし、お店も多くて買い物もしやすいね。そんなまちづくりをすれば暮らしやすくなると思うよ」
- ヒカリ 「持続可能なまちづくりには、利便性の高さだけではなく過密の問題の解決も重要だと思う。マ大都市は便利だけど家賃がとても高いし、人が多くて通勤ラッシュも激しいね」
- ジュン 「そう考えると、大都市よりも地方都市の方が住みやすいのかな」
- アズサ 「X市もそうだったように、地方都市は、車社会で交通渋滞が発生している一方、車が運転できない人の中には買い物に困る人もいたよ。ニ車がなくても暮らしやすいまちづくりを目指すべきだと思うよ」
- ユウキ 「X市で空き家のことについて調べたけど、空き家を放置していると老朽化して危険だから、持続可能なまちにはならないと思う。なんとかして、ム空き家を活用してもらう方法を考えるべきだと思うよ」
- ジュン 「国内の他地域の取組みや海外の取組みなども参考に、持続可能なまちづくりについて引き続き考えてみよう」

解決するための取組み

- S 住宅や商店、病院などの生活関連施設を一定の範囲内に再配置する。
- T 大企業の本社や国の行政機関の地方都市への移転を促す。
- U 地方移住を希望する人に受け入れ側が経済的な支援を行う。

	①	②	③	④	⑤	⑥
マ	S	S	T	T	U	U
ニ	T	U	S	U	S	T
ム	U	T	U	S	T	S

問4 第二次世界大戦直後の写真であるパネル2と、解説文2についてのレイさんの疑問あ・いを検証したい。あ・いと、それぞれについて検証するために最も適切と考えられる方法W～Zとの組合せとして正しいものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 33

パネル2



(National Archives photo no. 111-SC-215790)

解説文2

α市内を撮影した写真。背景には戦争で焼けた領軍の憲兵。丸太を運んでいる様子もうかがわ

疑問

- あ 向かって右端の人は日本の警察官で、占領軍の憲兵と協力して交通整理をしている。二人が同時にこれに従事しているのはなぜだろうか。
- い 向かって左端の人は運搬に従事している。どうしてこのような手段で、なぜ丸太を運んでいるのだろうか。

最も適切と考えられる方法

- W マッカーサーを中心として実施された統治のあり方を、α市の実態に即して具体的に調べてみる。
- X 日本の防衛に寄与するとされた条約に基づく、日米行政協定の実施のあり方を、α市の実態に即して具体的に調べてみる。
- Y 当時、道路の舗装がどの程度行われていたか、α市とその周辺で公職追放がどの程度行われたかを調べてみる。
- Z 当時、トラックなどの車両がどの程度使用されていたか、α市とその周辺の空襲による被害はどの程度だったかを調べてみる。

- ① あ－W い－Y ② あ－W い－Z
③ あ－X い－Y ④ あ－X い－Z

ある市の博物館を訪問してその展示資料を基に、日本近現代史について考察する過程を設定。写真を見て生じた疑問を検証するための方法について考察する問題。
(『歴史総合, 日本史探究』第6問)

試作問題『歴史総合、世界史探究』

中間A～Cで扱う3つのレポートに共通した主題を類推した上で、その主題をさらに深めるため、どのような事例を考察することが適切かを考察する。
 (『歴史総合、世界史探究』第5問)

A 牧さんの班は、中世ヨーロッパで起こった、ある農民反乱に関する二つの年代記を基に、主題を踏まえて考察を行った。次の文章は、その考察をまとめたレポートである。

レポート

○ 一つ目の年代記：(農民反乱の指導者の演説)「農民も貴族も存在せず、すべての人々が一つになるまでは、この国で世の中がうまくいくことはないだろう。領主と呼ばれる彼ら貴族は、いかなる点を根拠に、我々の同類ではなく大きな支配者であるということになっているのか。アダムが耕し、イヴが紡いだとき、誰が領主であったか。彼らが恵まれた状態を維持できているのは、我々

レポート

カルティニ (1879～1904 年) は、ジャワ島中部で貴族の家庭に生まれ育った女性である。現地のヨーロッパ人小学校で学んだ後に、書籍や雑誌を通じて思索を深めていった。彼女は、ジャワや宗主国で発行された『エ』語雑誌への記事執筆や文通などを通じて、現地の地位向上やジャワ社会の変革を目指して活動したが、その活動は、彼女の思想の

【探究における課題】
 当時のアメリカ合衆国において、『オ』で行われた戦争に参加した人々の意見は、政治にどのような影響を与えたのだろうか

表 『オ』への米軍派遣に対する支持率の推移

世論調査	1965 年	1966 年	1967 年	1968 年	1969 年
時期	8 月	9 月	10 月	8 月	9 月
賛成	61	48	44	35	32
反対	24	35	46	53	58

(Gallup, November 17, 2000 の記事より作成)

グラフ 『オ』での米軍の年間死傷者数

問7 三つのレポートの内容を参考に、第5問冒頭の空欄『ア』に入る主題として適当なものあ・いと、その主題をさらに追究するための世界史上の出来事として最も適当なものX～Zとの組合せとして正しいものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。 33

『ア』に入る主題

- あ 世界史上において、反乱や動乱、運動などに関わった人々は、どのような社会を望んだのだろうか
- い 世界史上において、君主や統治者は、どのような意図で、様々な改革を行ったのだろうか

主題をさらに追究するための世界史上の出来事

- X フランスとオーストリアが、従来の外交政策を転換した外交革命
- Y 秦の始皇帝が行った、度量衡の統一
- Z 「独立万歳」を叫ぶ民衆のデモが、朝鮮全土に広がった運動

- ① あ — X
- ② あ — Y
- ③ あ — Z

試作問題『公共，倫理』

場面2 生徒G，生徒H，生徒Iは，発表の相談のため再び集まり，次の会話をしている。

H：調べたら，動物も遊ぶのが大好きだったり，仲間がいないとふさぎこんだり，そういうところは人間とちっとも変わらないんだって。

G：でも，人間の場合は，①成長していくなかで，他の人との関係を築くことが大切だし，一人一人の多様な幸せだけでなく，社会全体の幸せもめざしているから，人間はやっぱり人間に特有の面もあるんだよね。そう考えると，人間の幸福と動物の幸福は違うんじゃないかな。

H：では，アニマルウェルフェアに配慮して育てられた家畜は幸せか，ということについて意見をまとめようか。Iさんはどう思う？

I： **A**

G：どうしてそう思ったの？

I： **B**

「動物の幸福とは何か」という問題についての様々な立場を理解した上で，自分がどの立場に立つのか，その主張を行う上でどのような根拠の提示が必要かについて考える問題。(『公共，倫理』第5問)

問5 場面2の会話文中の空欄 **A** と空欄 **B** に当てはまる発言を，生徒Iになったつもりで考え，次の(1)，(2)の問いに答えよ。

(1) まず，**A** に当てはめたい発言を，次の①～③のうちから一つ選び，のいずれかをマークせよ。なお，(1)で①～③のいずれを選んでも，(2)の問いについては，それぞれに対応する適切な選択肢がある。 **27**

- ① 配慮が行われたとしても，家畜は幸せではないと思うな。
- ② 配慮が行われているなら，家畜は幸せだと思うな。
- ③ 配慮が行われなくても，家畜は幸せだと思うな。

(2) 次に，**B** に当てはまる，(1)で選んだ主張の内容に対する論拠を述べた発言として最も適切なものを，次の①～⑥のうちから一つ選べ。 **28**

- ① 家畜にも人間と同じく幸福を追求する権利があって，アニマルウェルフェアに配慮したとしても，家畜はその幸福を追求する権利が不当に奪われた状態にあるからだよ。
- ② 自分が幸福かどうかを決めるのは他の誰でもない自分自身で，家畜自身が幸福だと思っているのであれば他人が勝手に幸福かどうか判断するのはおかしいと思うからだよ。
- ③ 行動の自由や選択の自由というのは幸福というものの一番中心となることで，アニマルウェルフェアに配慮したとしても家畜は行動の自由や **26**

問6 これまでの学習の成果を踏まえて、生徒Zは、生徒X、生徒Yとともに、日本での移民・難民の期限を定めない受入れについて授業で討論した。この討論は異なる視点から3人が意見を出し合い、それぞれの意見を組み合わせる一つの政策的な含意をもつ提言を導くことがねらいであった。討論を通じて、まとめられたXたちによる次のア～ウの提言を読み、後の(1)、(2)の問いに答えよ。

ア 日本への移民・難民の受入れを考える前に、現状の根本的な問題解決として、そもそも日本は移民・難民の発生する地域の安定や開発に貢献すべきであるだろうし、そうした支援を行う国際機関への資金援助も今以上に積極的に行うべきだ。

イ 経済の活力が失われる日本の将来を考慮するならば、移民・難民の受入れとは考えなければならない選択肢の一つだけれども、移住してくる人たちに日本の社会や歴史、文化を深く理解してもらおう教育制度に加えて、在留資格や国籍取得の要件を厳格にすべきだ。

ウ 多様な人材を日本に受け入れることで、雇用する会社はそれらの人材を事業や取引に活かせるだろうから、日本は移住者の雇用をどのように促進できて、その人たちといかに接点を作れるか、受入れ後の制度について既に移住している人たちと一緒に考えるべきだ。

(1) まず3人の生徒が導いたア～ウの提言のうちから任意の一つを選び、アを選択する場合には①、イを選択する場合には②、ウを選択する場合には③のいずれかをマークせよ。なお、(1)で①～③のいずれを選んでも、(2)の問いについては、それぞれに対応する適当な選択肢がある。 33

(2) (1)で選択した提言は、討論を踏まえ意見をまとめていく中で、2人の生徒の意見を調整して組み合わせたものである。どの2人の意見を組み合わせた提言だと考えられるか。次のa～cの意見のうちから適当なものを二つ選び、その組合せとして最も適当なものを、後の①～③のうちから一つ選べ。 34

a 【生徒Xの意見】

今の日本は移民なしに少子高齢化社会を支えられないだろうし、移民労働者によって日本経済も活性化すると思うな。難民についても、欧米諸国との受入れの国際比較に関する資料6にあったように、日本は他の国と比べて受入れ数が少ないんだし、積極的に受け入れることでもっと国際社会に貢献しても良いと思う。日本国憲法にもあるように、人権はすべての人に保障されているもので、誰かが困っているんだったら答えは受入れ以外ないと思う。

b 【生徒Yの意見】

移住してくる人たちが日本で働き口を見つけ、家族を呼び寄せて、ある地域に移民が急に増えると、生活習慣や文化の違いでその地域の住民と摩擦が起こりそうだな。資料4のEU離脱支持理由にもあったけど、移民を手放しで受け入れた後では遅くて、受入れ前に対策を講じるのが一番大切だと思う。難民も多く発生しているアフガニスタンやシリアは言葉や宗教の面で日本と違うだろうから、暮らしにくいと思うよ。

c 【生徒Zの意見】

資料2で人口減少が顕著だった東ヨーロッパの国をみて思ったんだけど、移民・難民として出ていかれたら、その国の将来を担う人材も減りそう。それに他国の就労先で低賃金・重労働の仕事を押し付けられるのも心配だ。私

移民・難民の受け入れに関する3つの提言を読み、それらがどのような異なる意見を調整して導かれたものであるかを問う。

数 学

- 数学①②ともに試験時間が70分となる。
- 試作問題では、新たに出題範囲となる内容の問題例と、それを含めた場合の全体の問題構成のイメージを紹介。

※ 試作問題では、新規の内容を含む部分以外は、過去の共通テストで出題した問題を使用。
(R3年度本試験(1月17日実施)の問題を基にしつつ、配点に応じて、問題の分量を調整している。)

数学①『数学I, 数学A』試作問題の構成

令和4年度共通テスト

試作問題

設問	解答方法
第1問	必答
第2問	
第3問	いずれか2問を 選択し解答
第4問	
第5問	

試験時間 70分



設問	解答方法
第1問	必答
第2問	
第3問	
第4問	

試験時間 70分

数学②『数学Ⅱ，数学B，数学C』試作問題の構成

令和4年度共通テスト

設問	解答方法
第1問	必答
第2問	
第3問	いずれか2問を選択し解答 「数列」 「ベクトル」 「確率分布と統計的な推測」
第4問	
第5問	

試験時間 60分



試作問題

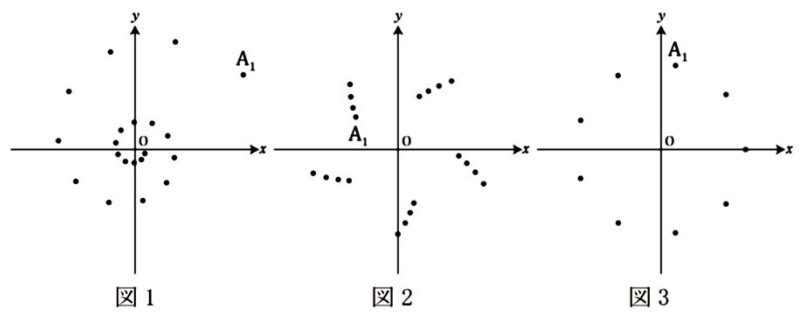
設問	解答方法
第1問	必答
第2問	
第3問	
第4問	いずれか3問を選択し解答 「数列」(数学B) 「統計的な推測」(〃) 「ベクトル」(数学C) 「平面上の曲線と複素数平面」(〃)
第5問	
第6問	
第7問	

試験時間 70分

コンピュータソフトを用いて複素数平面上にとった複数の点を基に描かれる図形を扱う問題。事象を複素数を用いて数学的に表現したり，解決の過程を振り返って事象の数学的な特徴や他の事象との関係を考察したりする。
 (『数学Ⅱ，数学B，数学C』第7問)

[2] 太郎さんと花子さんは，複素数 w を一つ決めて， w, w^2, w^3, \dots によって複素数平面上に表されるそれぞれの点 A_1, A_2, A_3, \dots を表示させたときの様子をコンピュータソフトを用いて観察している。ただし，点 w は実軸より上にあるとする。つまり， w の偏角を $\arg w$ とするとき， $w \neq 0$ かつ $0 < \arg w < \pi$ を満たすとする。

図1，図2，図3は， w の値を変えて点 $A_1, A_2, A_3, \dots, A_{20}$ を表示させたものである。ただし，観察しやすくするために，図1，図2，図3の間では，表示範囲を変えている。



太郎： w の値によって， A_1 から A_{20} までの点の様子もずいぶんいろいろなパターンがあるね。あれ，図3は点が20個ないよ。
 花子： ために A_{30} まで表示させても図3は変化しないね。同じところを何度も通っていくんだと思う。
 太郎： 図3に対して， A_1, A_2, A_3, \dots と線分で結んで点をたどってみると図4のようになったよ。なるほど， A_1 に戻ってきているね。

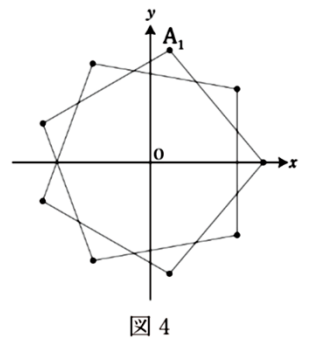


図4 (数学Ⅱ，数学B，数学C第7問は次ページに続く。)

図4をもとに，太郎さんは， A_1, A_2, A_3, \dots と点をとっていった再び A_1 に戻る場合に，点を順に線分で結んでできる図形について一般に考えることにした。すなわち， A_1 と A_n が重なるような n があるとき，線分 $A_1A_2, A_2A_3, \dots, A_{n-1}A_n$ をかいてできる図形について考える。このとき， $w = w^n$ に着目すると $|w| = \text{イ}$ であることがわかる。また，次のことが成り立つ。

- $1 \leq k \leq n-1$ に対して $A_k A_{k+1} = \text{ウ}$ であり，つねに一定である。
 - $2 \leq k \leq n-1$ に対して $\angle A_{k+1} A_k A_{k-1} = \text{エ}$ であり，つねに一定である。
- ただし， $\angle A_{k+1} A_k A_{k-1}$ は，線分 $A_k A_{k+1}$ を線分 $A_k A_{k-1}$ に重なるまで回転させた角とする。

花子さんは， $n = 25$ のとき，すなわち， A_1 と A_{25} が重なるとき， A_1 から A_{25} までを順に線分で結んでできる図形が，正多角形になる場合を考えた。このような w の値は全部で オ 個である。また，このような正多角形についてどの場合であっても，それぞれの正多角形に内接する円上の点を z とすると， z はつねに カ を満たす。

ウ の解答群

① $|w+1|$ ② $|w-1|$ ③ $|w|+1$ ④ $|w|-1$

エ の解答群

① $\arg w$ ② $\arg(-w)$ ③ $\arg \frac{1}{w}$ ④ $\arg(-\frac{1}{w})$

理 科

- 一つの時間帯の中で、最大2科目を受験する形となるが、
選択できる科目の形については従来どおり。
（「基礎」を付した科目は、2つで1科目として扱う）
- 旧教育課程履修者のための経過措置科目は設定しないが、
旧教育課程履修者が選択可能な選択問題を出題する場合がある。

理科の出題形式の変更

令和4年度共通テスト

理科①	物理基礎(50)	A 理科①から2科目 B 理科②から1科目 C 理科①から2科目, 理科②から1科目 D 理科②から2科目
	化学基礎(50)	
	生物基礎(50)	
	地学基礎(50)	
理科②	物理(100)	
	化学(100)	
	生物(100)	
	地学(100)	

理科①と理科②を別々の時間帯で実施

令和7年度共通テスト

理科	『物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎』 (50×2=100) 4つの内容のうち2つを選択 (2つで1科目として扱う)	最大2科目を受験
	物理(100)	
	化学(100)	
	生物(100)	
	地学(100)	

一つの時間帯で実施

※選択できる科目の組合せや配点は、従来どおり

英語

- 出題形式は「リーディング」形式と「リスニング」形式(原則, 両方を受験)
- 5領域の力を総合的に育成する「英語コミュニケーションⅠ」「Ⅱ」と、発信力の強化をねらいとした「論理・表現Ⅰ」の内容に対応
- 文字と音声の特性を生かして、「聞く」「読む」「話す」「書く」を統合した言語活動で育てた総合的な英語力を測ることを重視。
- そのための工夫の例として、試作問題では、
 - 賛否の意見を書くために複数の資料を読んで主張をまとめ論拠を整理する場面,
 - 書いた英文を推敲する場面(以上リーディング),
 - 講義の要点を確認し考えを述べ合う場面(リスニング)を扱った問題の例を紹介。

Author A (Teacher)

My colleagues often question whether smartphones can provide the knowledge and skills. I believe that they can, as long as they are used properly. Smartphones support various activities in class that can encourage learning, such as including making surveys for projects and sharing one's learning. However, it is that we do not have to provide students with devices; they should take full advantage of students' powerful computing power.

Author B (Psychologist)

It is a widespread opinion that smartphones can encourage students to learn. However, many, though, does not make an opinion correct. A recent study showed that students were allowed to use their smartphones in class, but they did not concentrate on learning. In fact, even if students were not using smartphones, their classmates using smartphones was a distraction. It is clear that the classroom is a place that is free from the interference of smartphones.

Author C (Parent)

I recently bought a smartphone for my son who is a high school student. The school is located far from our town. He usually leaves home every day. He can contact me or access essential information if he has trouble. I am happy that he can use his smartphone. Generally, I think it is good for him. He can be available to me.

Author D (High school student)

At school, we are allowed to use our smartphones. We can use them because most students have smartphones. We are interested in learning more about language learning apps on our smartphones. I am more interested in learning than I used to be, though, my teacher got mad at me when I used my smartphone. Occasionally these things happen, but overall, I think it is good.

Author E (School principal)

Teachers at my school were initially skeptical about using smartphones. They would use them to socialize with friends. However, as educational apps became available, how to use them as learning aids in the classroom became a topic of discussion.

問 3 Now that you understand the various viewpoints, you have taken a position on high school students' use of their smartphones in class, and have written it out as below. Choose the best options to complete [3], [4], and [5].

Your position: High school students should not be allowed to use their smartphones in class.

- Authors [3] and [4] support your position.
- The main argument of the two authors: [5].

Options for [3] and [4] (The order does not matter.)

- ① A
- ② B
- ③ C
- ④ D
- ⑤ E

「授業中のスマートフォンの利用の是非」というテーマについて自分の意見を書くため、立場の異なる5人の意見を読んで、論拠を整理する問題。(『英語』第A問(リーディング))

Options for [5]

- ① Making practical rules for smartphone use in class is difficult for school teachers
- ② Smartphones may distract learning because the educational apps are difficult to use
- ③ Smartphones were designed for communication and not for classroom learning
- ④ Students cannot focus on studying as long as they have access to smartphones in class

試作問題『英語』(リーディング)

Many people love fashion. Clothes are important for self-expression, but fashion can be harmful to the environment. In Japan, about 480,000 tons of clothes are said to be thrown away every year. This is equal to about 130 large trucks a day. We need to change our “throw-away” behavior. This essay will highlight three ways to be more sustainable.

First, when shopping, avoid making unplanned purchases. According to a government survey, approximately 64% of shoppers do not think about what is already in their closet. ⁽¹⁾ So, try to plan your choices carefully when you are shopping.

In addition, purchase high-quality clothes which usually last longer. Even though the price might be higher, it is good value when an item can be worn for several years. ⁽²⁾ Cheaper fabrics can lose their color or start to look old quickly, so they need to be thrown away sooner.

Finally, ⁽³⁾ think about your clothes. For example, sell them to used clothing stores. That way other people can enjoy wearing them. You could also donate clothes to a charity for people who need them. Another way is to find a new purpose for them. There are many ways to transform outfits into useful items such as quilts or bags.

In conclusion, it is time for a lifestyle change. From now on, check your closet before you go shopping, ⁽⁴⁾ select better items, and lastly, give your clothes a second life. In this way, we can become more sustainable with fashion.

Overall Comment:

Your essay is getting better. Keep up the good work. (Have I checked mine! ☺)

問 1 Based on comment (1), which is the best sentence to add? 1

- ① As a result, people buy many similar items they do not need.
- ② Because of this, customers cannot enjoy clothes shopping.
- ③ Due to this, shop clerks want to know what customers need.
- ④ In this situation, consumers tend to avoid going shopping.

(1) You are missing something here. Add more information between the two sentences to connect them.

(2) Insert a connecting expression here.

(3) This topic sentence doesn't really match this paragraph. Rewrite it.

問 2 Based on comment (2), which is the best expression to add?

- ① for instance
- ② in contrast
- ③ nevertheless
- ④ therefore

自分の考えを書いた文章について、教師のコメントを踏まえて修正するという場面設定。

読み手に分かりやすいように情報を整理し、文章の論理構成や展開等について考える。

文部科学省「大学入試のあり方に関する検討会議」
提言(R3.7)より
（「英語」関係）

（大学入学共通テストにおける4技能試験の開発可能性，
大学入学共通テスト「英語」のあり方）

- （略）大学入学共通テスト「英語」の試験形態は，引き続き，マーク式問題及びICプレーヤーを使用して実施する方式とし，出題内容としては「読む」，「聞く」に関する能力を中心としつつ，「話す」，「書く」を含めたコミュニケーション力を支える基盤となる知識等も評価するなど，高等学校までの教育で培った総合的な英語力を可能な限り評価する方向で不断の改善を図っていくことが望ましい。

「外国語」(5領域 × 3観点)と共通テストの関係イメージ (未定稿)

	聞くこと	読むこと	話すこと [やり取り]	話すこと [発表]	書くこと
知識・技能	<p>コミュニケーションを支える基盤となる 音声や語彙, 表現, 文法等に関する知識や技能 (単独で問うのではなく, 「読むこと」「聞くこと」の言語活動の中で評価することとしている部分)</p>				
思考力・ 判断力・ 表現力等	<p>コミュニケーションを行う 目的や場面, 状況等に応じて, 情報や考えなどの概要や要点, 詳細, 話し手や書き手の意図など を的確に理解する力 (共通テストの問題作成方針の中で, 従 来, 特に強調している部分)</p>		<p>直接, 話したり書いたりしたものを評価することは できないが, 「聞くこと」「読むこと」の中で, 情報や自分の考えを適切に表現したり伝え合ったり するために, <u>聞いたり読んだりして理解した情報や 考えを整理したり, 何をどのように取り上げるかなど を判断したりする力</u>として評価 (統合的な言語活動を通して培う力として, 共通テストの中で 工夫して評価することが期待されている部分)</p>		
主体的に 学習に取り組 む態度	<p>5領域・3観点の全体については, 各大学が, 各大学の個別試験や, 外部資格・検定試験 の成績の活用, 調査書等により評価する</p>				

情報

- 『情報Ⅰ』の試作問題では、4つの大問で、学習指導要領において育成することとしている力を、幅広く問う形となるよう作成。(配点は100点)
*大問4のみ、「参考問題」として、もう一つの問題例を紹介
- 経過措置科目の『旧情報(仮)』は、「社会と情報」及び「情報の科学」の共通問題と、それぞれ固有の内容に対応した選択問題から構成する試作問題を紹介。
- 得点調整は通常、受験者数が1万人未満の科目は対象外となるが、令和7年度の『情報Ⅰ』『旧情報(仮)』は、受験者数が1万人未満となっても、
→資料4
得点調整の対象から除外しない。
- 令和7年度試験の問題作成に向けて、試作問題を基にしつつ、大学生を模擬受験者としたモニター調査を参考としたり、様々な機会を通して高校関係者の意見を伺うなどして、問題の内容、分量、程度等に留意した問題となるようにする。

試作問題『情報Ⅰ』『旧情報(仮)』大問構成

①②③④は、試作問題『情報Ⅰ』と『旧情報(仮)』で共通した問題となっている部分。()内は配点。

『情報Ⅰ』			『旧情報(仮)』			
第1問 (20)	問1 ①	必答	第1問 (35)	A (20)	問1 ①	必答
	問2 ①			問2 ①		
問3	問3					
問4	問4					
第2問 (30)	A (15) ②	必答	B (15)	②		選択
	B (15) ③		第2問 (15)	③ (「情報の科学」履修者向け)		
			第3問 (15)	(「社会と情報」履修者向け)		必答
			第4問 (25)			
第3問 (25)	④	必答	第5問 (25)	④ (「情報の科学」履修者向け)		選択
第4問 (25)	データ活用		第6問 (25)	(「社会と情報」履修者向け)		

プログラミング

第1問 (必答問題) 次の問い (A・B) に答えよ。(配点 35)

A 情報及び情報技術に関する次の問い (問1～4) に答えよ。

問1 インターネットを使ったサービス利用に関する次の問い(a・b)に答えよ。

a SNS やメール, Web サイトを利用する際の注意や判断として, 適当なものを, 次の①～⑤のうちから二つ選べ。ただし, 解答の順序は問わない。

ア ・ イ

- ① 相手からのメッセージにはどんなときでも早く返信しなければいけない。
- ② 信頼関係のある相手と SNS やメールでやり取りする際も, 悪意を持った者になりすましている可能性を頭に入れておくべきである。
- ③ Web ページに匿名で投稿した場合は, 本人が特定されることはない。
- ④ SNS の非公開グループでは, どんなグループであっても, 個人情報を書き込んでも問題はない。
- ⑤ 一般によく知られているアニメのキャラクターの画像を SNS のプロフィール画像に許可なく掲載することは, 著作権の侵害にあたる。
- ⑥ 芸能人は多くの人に知られていることから肖像権の対象外となるため, 芸能人の写真を SNS に掲載してもよい。

SNSやメール, Webサイトなどの利用時の注意点や情報の信ぴょう性の判断について問う。

『情報Ⅰ』『旧情報(仮)』第1問(共通問題)

問4 次の文を読み、空欄 **ケ** ~ **サ** に入れるのに最も適当なものを、後の解答群のうちから一つずつ選べ。ただし、空欄 **コ**・**サ** は解答の順序は問わない。

情報を整理して表現する方法として、アメリカのリチャード・S・ワーマンが提唱する「究極の5つの帽子掛け」というものがある。これによれば、情報は無限に存在するが、次の5つの基準で情報の整理・分類が可能という。

- ・ 場所・・・物理的な位置を基準にする
例：都道府県の人口、大学のキャンパスマップ
- ・ アルファベット・・・言語的な順番を基準にする（日本語なら五十音）
例：辞書、電話帳
- ・ 時間・・・時刻の前後関係を基準にする
例：歴史年表、スケジュール
- ・ カテゴリー・・・物事の差異により区別された領域を基準にする

「情報デザイン」の考え方を問う問題。示された情報(地下鉄の路線図, 旅行会社のWebサイト)がどのような基準に基づいて整理されているかについて考察する。

この基準で整理されており、図5のある旅行会社のWebサイトで提供されている「温泉がある宿」の満足度評価ランキング1~10位の

(『情報I』第1問 問4)

ケ ~ **サ** の解答群

- ② 場所
- ③ カテゴリー
- ① アルファベット
- ④ 階層 (連続量)
- ② 時間

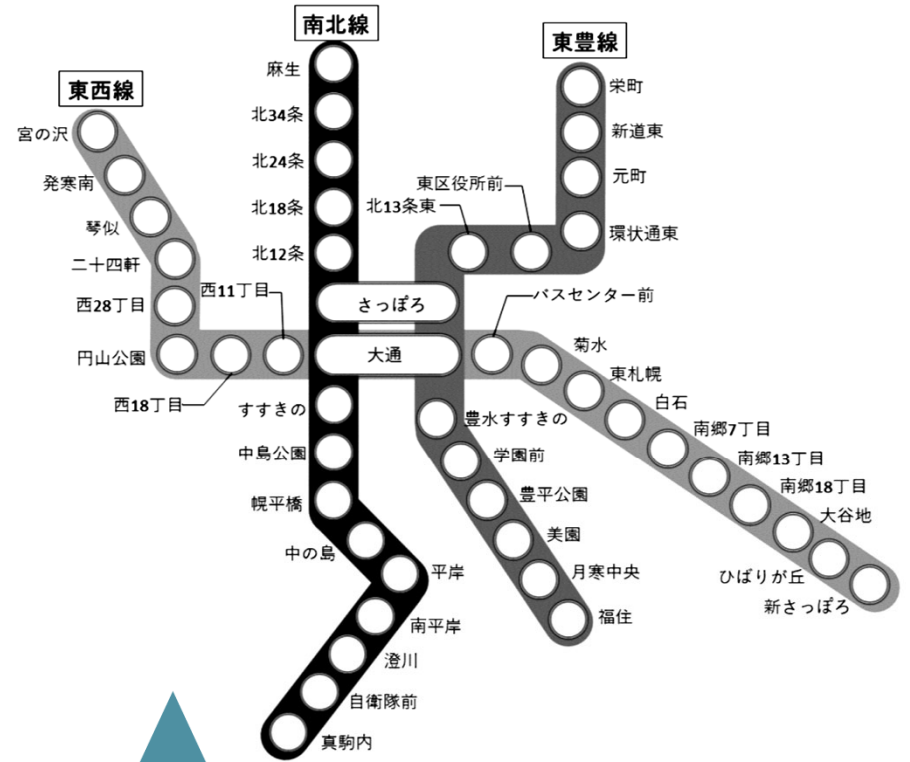


図4 鉄道の路線図

旅行社

社 ホテル・旅館 満足度評価ランキング

シティホテル
 温泉がある宿
 隠れ宿
 ペットが泊まれる宿

温泉がある宿の満足度評価ランキング 1~10位

前へ 次へ

順位	総合評価	ホテル・旅館(宿泊プラン)
1位	★★★★★	長野 △△温泉 ○○○館 1泊2日 ¥19,800
2位	★★★★★	神奈川 ◇◇温泉 ホテル△△△ 1泊2日 ¥25,000
3位	★★★★☆	群馬 ▽▽温泉 湯宿☆☆☆ 1泊2日 ¥19,500
4位	★★★★☆	大分 □□温泉 ◎◎◎館 1泊2日 ¥21,400

問2 次の文章の空欄 **オ** ~ **コ** に入れるのに最も適当なものを、後の解答群のうちから一つずつ選べ。

S : まずは、関数「枚数(金額)」のプログラムを作るために、与えられた金額ちょうどになる最小の硬貨枚数を計算するプログラムを考えてみます。もう少しヒントが欲しいなあ。

T : 金額に対して、高額の硬貨から使うように考えて枚数と残金を計算していくとよいでしょう。また、金額に対して、ある額の硬貨が何枚まで使えて、残金がいくらになるかを計算するには、整数値の商を求める演算『÷』とその余りを求める演算『%』が使えるでしょう。例えば、46円に対して10円玉が何枚まで使えるかは **オ** で、その際にいくら残るかは **カ** で求めることができますね。

S : なるほど！あとは自分でできそうです。

Sさんは、先生(T)との会話からヒントを得て、変数 **kingaku** に与えられた目標の金額(100円以下)に対し、その金額ちょうどになる最小の硬貨枚数を計算するプログラムを考えてみた(図1)。ここでは例として目標の金額を46円としている。

配列 **Kouka** に硬貨の額を低い順に設定している。なお、配列の添字は0から

```
(1) Kouka = [1,5,10,50,100]
(2) kingaku = 46
(3) maisu = 0, nokori = kingaku
(4) i を キ ながら繰り返す:
(5) |   maisu = ク + ケ
(6) |   nokori = コ
(7) 表示する(maisu)
```

図1 目標の金額ちょうどになる最小の硬貨枚数を計算するプログラム

オ ・ **カ** の解答群

② 46 ÷ 10 + 1	① 46 % 10 - 1
③ 46 ÷ 10	④ 46 % 10

キ の解答群

② 5から1まで1ずつ減らし	① 4から0まで1ずつ減らし
③ 0から4まで1ずつ増やし	④ 1から5まで1ずつ増やし

② i ③ nokori

解答群

① nokori ÷ Kouka[i]	② maisu ÷ Kouka[i]
③ nokori % Kouka[i]	④ maisu % Kouka[i]

代金を支払う際の「上手な払い方」を考えるという問題解決の題材において、アルゴリズムとプログラミングの基本に関する理解を基に、示された要件を踏まえたプログラムを論理的に考察できるかを問う。(『情報I』第3問)

実行してみると **ア** が表示されたので、正しく計算できていることが分かる。いろいろな例で試してみたが、すべて正しく計算できていることを確認で

第4問 次の文章を読み、後の問い（問1～5）に答えよ。（配点 25）

次の表1は、国が実施した生活時間の実態に関する統計調査をもとに、15歳以上19歳以下の若年層について、都道府県別に平日1日の中で各生活行動に費やした時間（分）の平均値を、スマートフォン・パソコンなどの使用時間をもとにグループに分けてまとめたものの一部である。ここでは、1日のスマートフォン・パソコンなどの使用時間が1時間未満の人を表1-A、3時間以上6時間未満の人を表1-Bとしている。

表1-A：スマートフォン・パソコンなどの使用時間が
1時間未満の人の生活行動時間に関する都道府県別平均値

都道府県	睡眠 (分)	身の回りの 用事 (分)	食事 (分)	通学 (分)	学業 (分)	趣味・娯楽 (分)
北海道	439	74	79	60	465	8
青森県	411	74	73	98	480	13
茨城県	407	61	80	79	552	11
栃木県	433	76	113	50	445	57

表1-B：スマートフォン・パソコンなどの使用時間が
3時間以上6時間未満の人の生活行動時間に関する都道府県別平均値

都道府県	睡眠 (分)	身の回りの 用事 (分)	食事 (分)	通学 (分)	学業 (分)	趣味・娯楽 (分)
北海道	436	74	88	63	411	64

生活時間の実態に関する統計調査を基に、データの活用と分析に関する基本的な知識・理解と、データが表すグラフから読み取れることを考察できるかを問う。（『情報I』第4問）

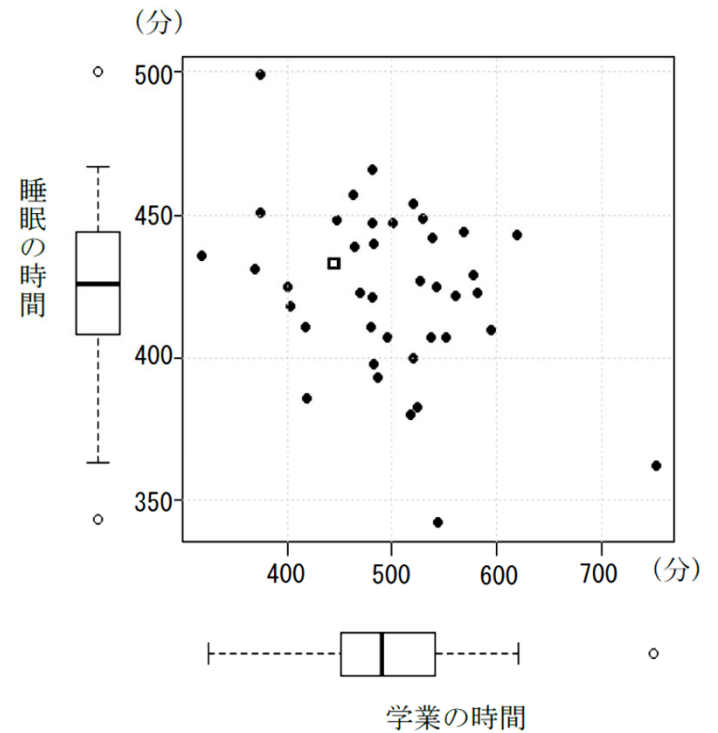


図4 表1-Aの学業の時間と睡眠の時間の散布図

都道府県単位でみたとき、学業の時間と睡眠の間には、全体的には弱い負の相関があることが分かった。この場合の負の相関の解釈として最も適当なものを、次の①～③のうちから一つ選べ。なお、ここでは、データの範囲を散らばりの度合いとして考えることとする。 **エ**

- ① 睡眠の時間の方が、学業の時間より散らばりの度合いが大きいと考えられる。
- ② 睡眠の時間の方が、学業の時間より散らばりの度合いが小さいと考えられる。
- ③ 学業の時間が長い都道府県ほど睡眠の時間が短くなる傾向がみられる。
- ④ 学業の時間が長い都道府県ほど睡眠の時間が長くなる傾向がみられる。

『旧情報(仮)』試作問題

ヒカルさんたちの班では、身近なネットワークや情報セキュリティに関する知識を深めるために、それぞれの家庭でのPCのインターネット接続について図1のように絵を描きながら説明をしている。

ヒカル：私の家では、機器(A)のWANポートと光回線の装置がつながっていて、機器(A)のLANポートと私のPCがケーブルでつながっています。

チヒロ：私の家では、Wi-Fiを使って接続しているよ。機器(A)と光回線の装置がケーブルでつながっていて、LANポートと私のPCが無線でつながっていません。

イツキ：私の家に古いPCはあるけど、インターネットの回線が光回線じゃないから、上のサイトを見るときはスマートフォンを利用して接続しているよ。

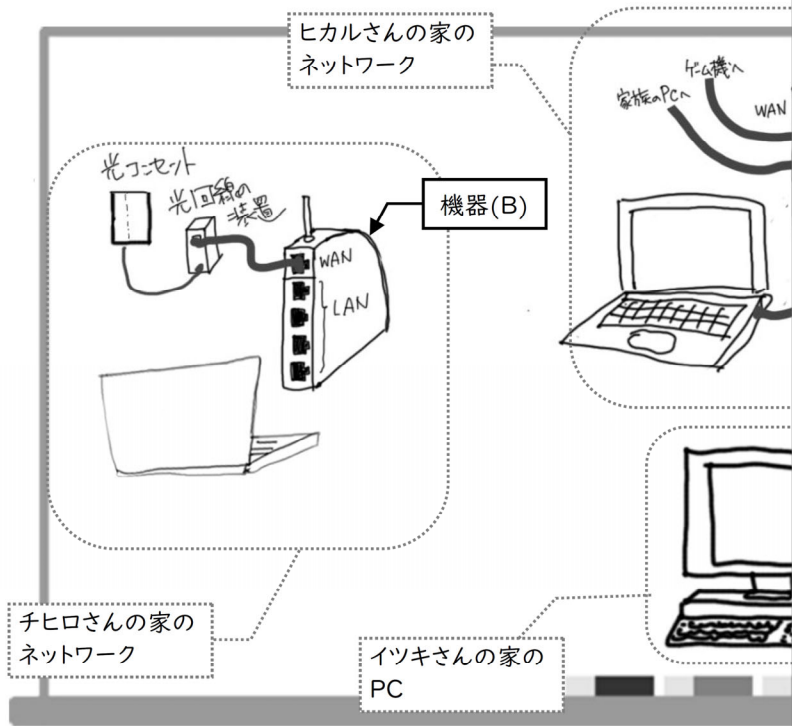


図1 3人が絵を描いたホワイトボード

情報機器や情報通信ネットワーク、情報セキュリティに関する知識と関連付けて、実践的な情報通信ネットワークに関わる課題などに対して、適切に判断し考察できるかを問う。(『旧情報(仮)』第4問(必答問題))

旧情報(仮)

問4 イツキさんは、チヒロさんやヒカルさんの家のネットワークを参考に、自分の家にもPCをインターネットに接続する環境を導入したいと考えた。以下は、イツキさんが考えたことである。下線部①～③のうち誤っている考えを一つ選べ。

カ

イツキさんの考えたこと

インターネットの回線は、ヒカルさんたちみたいに光回線にしたいな。今度、学校で詳しく聞いてみよう。

あと、毎月、スマートフォンのデータ通信量が契約限度ぎりぎりだから、チヒロさんの家のような環境なら、家では①携帯電話会社の通信量を減らすことができるかな。

これまで家のPCでは、②ファイルのやり取りはUSBフラッシュメモリのみだったから、ウイルス感染の可能性はなかったけれど、インターネットに接続するようになると③ウイルス対策ソフトは必要ね。あれ？そういえば、家のPCは結構古いから、④サポート切れのOSだったら、サポートされているOSにアップグレードするか、PCによっては新しく買い換える必要があるそうね。

(参考) 令和7年度試験の時間割イメージ

理科を一つの試験時間帯、情報を一つの試験時間帯で実施する場合の試験時間割の一つのイメージ。
 実際の試験時間割は、現在、大学入試センターにおいて検討中。

1日目		2日目	
2科目受験 9:30～11:40 1科目受験 10:40～11:40	地理歴史 公民	2科目受験 9:30～11:40 1科目受験 10:40～11:40	理科
13:00～14:30	国語	13:00～14:10	数学①
15:20～16:40	外国語	15:00～16:10	数学②
17:20～18:20	リスニング	17:00～18:00	情報

※受験上の配慮における試験時間延長（1.5倍）の試験終了時刻
 1日目：19:50 2日目：19:25

高等学校関係者にご留意いただきたいこと

(「情報」の経過措置関係)

- 令和7年度試験で経過措置科目を受験する可能性のある生徒に対して、これまで出題されていない『旧情報(仮)』が出題されることを周知頂くこと
- その際、各学校で開講している科目が、「社会と情報」「情報の科学」のどちらであるのかが、生徒にとって明確になるように伝えていただきたいこと

* 選択問題は(どの科目を履修していたかにかかわらず)試験時間中に自由に選ぶことが可能です

- 特に、専門学科の科目や学校設定科目(教育課程の特例を含む)によって上記2科目を代替している場合には、それらの科目と「社会と情報」「情報の科学」の内容の対応関係について、十分なお説明を頂きたいこと

* 大学入試センターや大学等では、受験者から質問を頂いても回答ができません

3. 今後の予定等

今後のスケジュール

令和4年11月	<ul style="list-style-type: none">・各教科・科目の問題作成の方向性(試作問題を含む)の公表・得点調整の方法に関する検討状況の公表、意見募集
令和4年度中	<ul style="list-style-type: none">・大学生によるモニター調査や関係者等の意見を参考に引き続き検討・大学入学共通テスト利用教科・科目の予告【各大学が公表】
令和5年6月頃	<ul style="list-style-type: none">・「実施大綱」の公表【文部科学省が公表】 (これまで予告された出題教科・科目等を含む, 試験の実施方針)・「出題教科・科目の出題方法及び問題作成方針」の公表 (今回示した予告・方向性を踏まえた正式決定)
令和6年6月頃	<ul style="list-style-type: none">・「実施要項」の公表 (出願方法, 時間割など)